

オルセー美術館・フランス国立図書館 所蔵 フランスの浮世絵師 アンリ・リヴィエール 展 Maître français de l'ukiyo-e Henri Rivière

会 期：2009年9月5日(土)～10月12日(月・祝)
 会 場：神奈川県立近代美術館 葉山
 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 tel.046-875-2800
 休 館 日：月曜日(ただし9月21日、10月12日は開館)、9月24日(木)
 開館時間：午前9時30分～午後5時[入場は午後4時30分まで]
 観 覧 料：一般 1200(1100)円 20歳未満と学生 1050(950)円
 65歳以上 600円 高校生 100円 ※()内は20名以上の団体料金
 中学生以下、障害者の方とその介助者は無料です。
 主 催：神奈川県立近代美術館、東京新聞、NHKサービスセンター

アンリ・リヴィエール(1864-1951)は19世紀末から20世紀にかけてフランスで活躍した画家、版画家です。ジャポニズムの流行の中、浮世絵から大きな刺激を受けた多色摺りの木版画、リトグラフをはじめとして、その作品は素朴で澄明な独自の世界を形成しています。2006年に新たにフランス国家所蔵となったリヴィエールの作品や浮世絵の日仏共同研究に端を発した展覧会で、世界初のリヴィエール回顧展です。



帽子を被ったリヴィエール
撮影：アンドレ・ヌフラル 1922年

アンリ・リヴィエール(1864-1951)は、19世紀末フランス美術界でブームとなったジャポニズムに深い影響を受けた画家、版画家です。北斎や広重らの浮世絵に心酔したリヴィエールは、波、雲、雪や風など、自然の微妙な表情をとらえ、私たち日本人にとっても懐かしく親しみある世界をつくりあげています。

パリで芸術家たちの集ったカフェ、「シャ・ノワール」で影絵劇を上演し、大きな話題を呼んでデビューし、浮世絵に影響を受けた木版画やリトグラフの制作だけでなく、写真撮影も行っています。また、エッフェル塔の建設過程を写真に撮り、この写真をもとに、北斎の〈富嶽三十六景〉にちなんで、リトグラフで〈エッフェル塔三十六景〉を作っています。ブルターニュの自然をテーマにした〈美し国ブルターニュ〉シリーズや〈時の魔術〉シリーズなど、リトグラフや水彩画には色彩の美しさ、穏やかさが溢れています。

この展覧会には、エッチング、木版画、リトグラフ、水彩画、ヴィンテージ・プリントの写真など、170点余りのリヴィエールの作品が出品されますが、そのほとんどが日本初公開です。またリヴィエールが所蔵していた浮世絵、版本を併せて展示するとともに、リヴィエールに影響を受けたり、作風に共通点を持っている同時代の日本の版画家の作品も展示し、フランスと日本の響き合いをうかがいます。

2006年、リヴィエールの多くの作品と、リヴィエールが生前収集していた浮世絵が、フランス国家の所蔵となりました。その浮世絵の調査をきっかけに、日仏交流の一環としてこの展覧会が実現しました。



富本憲吉 《雲》 1911年 木版 個人蔵

○リヴィエール作品写真使用について

美術著作権協会への著作権使用許可申請が必要です。使用する画像のサイズや部数によって使用料は異なりますが、今回は、本展覧会の広報を目的とする場合に限って、使用料を通常より低額にして頂いております。詳しくは美術著作権協会へお問い合わせください。

【SPDA 有限責任中間法人 美術著作権協会 担当 吉沢さま tel:03-5148-5551 fax:03-5148-5552】

○写真クレジット

作品の著作権クレジットラインと、写真撮影者のフォトクレジットラインの2種類が必要になります。

作品の著作権クレジットラインは全点共通。©ADAGP,Paris & SPDA,Tokyo,2009

フォトクレジットは作品ごとに異なります。作品についているデータをご確認ください。

※リヴィエールの肖像写真と富本憲吉作品写真は、著作権使用申請は必要ありませんが、キャプションを正しく入れてください。

○広報用の作品画像について

作品の著作権の都合上、このプレスリリースではリヴィエールの作品画像を掲載していませんが、

以下の作品をはじめとして、広報用にいくつか画像を用意しております。詳しくは広報担当 () までお問い合わせください。

アンリ・リヴィエール 《日没》 1898年 リトグラフ フランス国立図書館
©ADAGP,Paris & SPDA,Tokyo,2009; Photo Bibliothèque nationale de France

アンリ・リヴィエール 〈時の魔術〉より《最後の陽光》 1902年 リトグラフ 県立ブルターニュ博物館
©ADAGP,Paris & SPDA,Tokyo,2009; Serge GOARIN/Collection Musée départemental breton,Quimper

アンリ・リヴィエール 〈エッフェル塔三十六景〉より《建築中のエッフェル塔、トロカデロからの眺め》
1902年 リトグラフ オルセー美術館
©ADAGP,Paris & SPDA,Tokyo,2009; RMN(Musée d'Orsay)/René-Gabriel Ojéda/distributed by DNPartcom

関連プログラム

講演会「パリの浮世絵師 アンリ・リヴィエール」

講師：馬淵明子（日本女子大学教授）

日時：9月26日（土）午後2時～4時

会場：神奈川県立近代美術館 葉山 講堂

定員：先着70名（要申込）、無料

申込方法：住所、氏名、電話番号、ファクス番号を
お書きの上、ファクスにてお申込ください。

申込先：神奈川県立近代美術館 葉山

ファクス 046-875-2968

申込締切：9月19日（土）[定員に達し次第締切]

担当学芸員によるギャラリー・トーク

9月5日（土）、10月3日（土） いずれも午後2時から

申込不要、無料（ただし観覧券が必要です）

ファミリー・コミュニケーションの日

毎月第一日曜日（今回は9月6日と10月4日）は、18歳未満または
高校生以下のお子様連れのご家族は、全員無料で観覧いただけます。